

コモンズとは…労働者農民市民が協働して、国家と私を超えた自治と生産の共同の場を、共につくり合うこと

for One, One for All, commons

12月15日(土)午後6時30分開会

会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■日程 12月15日(土) 午後6時30分開会

■会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■プログラム

1 弾圧の報告

関生支部より報告

関西実行委員会代表の報告

2 大弾圧とどう闘うか弁護士よりの発言

大口昭彦弁護士(救援連絡センター)ほか

3 発言・連帯挨拶

伊波洋一参議院議員 ほか

■緊急集会呼びかけ人

安次富浩(沖縄・ヘリ基地反対協議会共同代表)

一ノ瀬敬一郎(弁護士)

伊波洋一(参議院議員)

上原公子(元国立市長)

大口昭彦(弁護士)

大野和興(日刊ベリタ編集長)

菅孝行(評論家)

辛淑玉(のりこえネット共同代表)

野平晋作(ピースポート共同代表)

花輪伸一(沖縄意見広告運動全国世話人)

主催:12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない! 東京緊急集会実行委員会

(仮設事務局)協同センター・東京内 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1-301

電話:03-5342-1395 FAX:03-6382-6538

12月15日(土)午後6時30分開会

会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■日程 12月15日(土) 午後6時30分開会

■会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■プログラム

1 弾圧の報告

関生支部より報告

関西実行委員会代表の報告

2 大弾圧とどう闘うか弁護士よりの発言

大口昭彦弁護士(救援連絡センター)ほか

3 発言・連帯挨拶

伊波洋一参議院議員 ほか

■緊急集会呼びかけ人

安次富浩(沖縄・ヘリ基地反対協議会共同代表)

一ノ瀬敬一郎(弁護士)

伊波洋一(参議院議員)

上原公子(元国立市長)

大口昭彦(弁護士)

大野和興(日刊ベリタ編集長)

菅孝行(評論家)

辛淑玉(のりこえネット共同代表)

野平晋作(ピースポート共同代表)

花輪伸一(沖縄意見広告運動全国世話人)

主催:12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない! 東京緊急集会実行委員会

(仮設事務局)協同センター・東京内 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1-301

電話:03-5342-1395 FAX:03-6382-6538

12月15日(土)午後6時30分開会

会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■日程 12月15日(土) 午後6時30分開会

■会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■プログラム

1 弾圧の報告

関生支部より報告

関西実行委員会代表の報告

2 大弾圧とどう闘うか弁護士よりの発言

大口昭彦弁護士(救援連絡センター)ほか

3 発言・連帯挨拶

伊波洋一参議院議員 ほか

■緊急集会呼びかけ人

安次富浩(沖縄・ヘリ基地反対協議会共同代表)

一ノ瀬敬一郎(弁護士)

伊波洋一(参議院議員)

上原公子(元国立市長)

大口昭彦(弁護士)

大野和興(日刊ベリタ編集長)

菅孝行(評論家)

辛淑玉(のりこえネット共同代表)

野平晋作(ピースポート共同代表)

花輪伸一(沖縄意見広告運動全国世話人)

主催:12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない! 東京緊急集会実行委員会

(仮設事務局)協同センター・東京内 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1-301

電話:03-5342-1395 FAX:03-6382-6538

12月15日(土)午後6時30分開会

会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■日程 12月15日(土) 午後6時30分開会

■会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■プログラム

1 弾圧の報告

関生支部より報告

関西実行委員会代表の報告

2 大弾圧とどう闘うか弁護士よりの発言

大口昭彦弁護士(救援連絡センター)ほか

3 発言・連帯挨拶

伊波洋一参議院議員 ほか

■緊急集会呼びかけ人

安次富浩(沖縄・ヘリ基地反対協議会共同代表)

一ノ瀬敬一郎(弁護士)

伊波洋一(参議院議員)

上原公子(元国立市長)

大口昭彦(弁護士)

大野和興(日刊ベリタ編集長)

菅孝行(評論家)

辛淑玉(のりこえネット共同代表)

野平晋作(ピースポート共同代表)

花輪伸一(沖縄意見広告運動全国世話人)

主催:12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない! 東京緊急集会実行委員会

(仮設事務局)協同センター・東京内 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1-301

電話:03-5342-1395 FAX:03-6382-6538

12月15日(土)午後6時30分開会

会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■日程 12月15日(土) 午後6時30分開会

■会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■プログラム

1 弾圧の報告

関生支部より報告

関西実行委員会代表の報告

2 大弾圧とどう闘うか弁護士よりの発言

大口昭彦弁護士(救援連絡センター)ほか

3 発言・連帯挨拶

伊波洋一参議院議員 ほか

■緊急集会呼びかけ人

安次富浩(沖縄・ヘリ基地反対協議会共同代表)

一ノ瀬敬一郎(弁護士)

伊波洋一(参議院議員)

上原公子(元国立市長)

大口昭彦(弁護士)

大野和興(日刊ベリタ編集長)

菅孝行(評論家)

辛淑玉(のりこえネット共同代表)

野平晋作(ピースポート共同代表)

花輪伸一(沖縄意見広告運動全国世話人)

主催:12・15労働組合つぶしの大弾圧を許さない! 東京緊急集会実行委員会

(仮設事務局)協同センター・東京内 〒164-0001 東京都中野区中野2-23-1-301

電話:03-5342-1395 FAX:03-6382-6538

12月15日(土)午後6時30分開会

会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■日程 12月15日(土) 午後6時30分開会

■会場 日本教育会館(中会議室)

東京都千代田区一ツ橋2-6-2 電話:03-3230-2833

■

辺野古新強行を許さない！ 沖縄の民意を踏みにじるな！

沖縄では、辺野古への土砂埋立に反対し、政府による無認可棧橋からの違法な土砂搬入が進められようとしている。なりふり構わぬ土事強行により14日に土砂が投入されようとする緊迫状況の中、12月6日 東京の「ソニ橋ホール（日本教育会館）」にて「沖縄の闘いを踏みにじるな－辺野古新基地建設設計さない首都集会」が開催され、600人が結集した。主催は基地の移設に反対する県民会議、「戦争させない」・の森壟など一総がかり行動実行委員会、「止めよう－辺野古埋立て」国会団体委員会の三者共催。

地建設 さない 首都巻 12月6日 日本教育会館一ツ橋ホール 集会

**戦争犯罪に時効はない！
不二越は朝鮮人強制労働を**

11
·
30
不
一
越
東
京
本
社
前
行
動

11・30不一越東京本社前行動

た。また最近では、技能実習生への苛酷な労働強制と極端な低賃金にたまりかね、多くの外国人青年実習生たちが逃げ出す美態が問題となっている。

戦後70年以上も経つ今がつてくらむ、「現代の徴用」も、戦前の強制労働と同じ問題の実態が明らかになつれ、それに無自覚なまま差別意識を温存し続日本社会の課題が浮かび上がつてくらむ。

被害者が企業を訴えて何が悪い



最初に主権者を代表し、野平賀作さんが「あいさつを述べた」。野平さんは沖縄県による埋立て許可取消し処分に対する防衛省が「私人」になりすまして国土交通省に取消しの執行停止を申し立て、国交省はそれを受け入れるという事態に日本はもはや法治国家とは言えないと糾弾した。また政府の無

田村抄錄書籍目錄

意を踏みにじるな。辺野古新基地建設許さない首都集会」が開催され、600人が結集した。主催は基地の移設に反対する県民会議、戦争させない・の条壊すなー総がかり行動実行委員会、「止めよーー辺野古埋立て」国会包囲委行委員会の二者が催す。

共産党の赤嶺政賢さんが驚くべき事実を公表した。沖縄県による埋立許可の撤回に対して、沖縄防衛局が行政不服審査申立てを国交省に行なったが、実は防衛局の遠藤次長は国交省から派遣されてきた人物であった。どうが「公正中立な審査」なのか。他にも18名の海洋土木専門家が国交省から派遣されている。これからの見ても、あの行政不服審査がいかに不当なものか。絶対に許せない」と赤嶺さんは怒りを露わにした。

続いて立憲民主の本多平直さん、自由党の日吉雄太さ

ん社民党的福島みゆほさん、国民党の藤田幸久さん、無所属の柚木道義さんがそれぞれ登壇し、あいさつ。「沖縄の風」会派の伊波洋一さんは防衛局が砂積み出しに使おうとしている琉球セメントの棧橋周辺の歩道にまで力み込んで付きの鉄条網が張りめぐらされている事実をツイートすると57万回もビューがあった。高江だけでなく、私たちの身近なところにまで鉄条網が使われている。強権的な安倍内閣は邊境をせ「新しい私たちの日本をつくって行こう」と語った。

最初に主権者を代表し野平晋作さんがあいさつを述べた。野平さんは沖縄県による埋立て許可取消し処分に対して防衛省が「私人になりますまして国土交通省に取消しの執行停止を申し立て国交省がそれを受け容れる」という事態に「日本はもはや法治国家とは言えないと糾弾した。また政府の無効なりは労働組合への弾圧にも及んでいたと指摘した。大阪の関西生コンのストライキに対する勝手な法解釈による組合幹部の逮捕という、前代未聞の弾圧が行われている。野平さんは最後に安政政権に対して「せめて憲法を守れ！法律を守れ、地方自治法を尊重せよ」と訴えた。

ノトの搬入・出荷
使用される」と
得て、立つ。埋立
出するのとは民間
ことではない
れ！ 案橋を旨
する企業を閉鎖す
今日、辺野古
ナーミが午前中、
両戦した沿を直

のため
で許可を
上砂を搬
企業のす
。恥を知
的外使用
せろ
のカヌー
岩づりを
上したそ

ビルの不二越東京本
抗議行動が闘われた
日は事前に同じく
徴用工問題で居直り
る三菱重工に対する
運動も闘われた。支援
も集まり、各団体の

社前で
歌なども披露され、本
業NO! ほ。この
空間は労働者の闘志み
朝鮮人
を続け
抗議行
の労組
訴えや、
る空氣に包まれた。
折しも前日29日は韓
ウルの大法院が三菱重
の上告を棄却し、被害者
の賠償を命じる判決を

中川さん、学校ユニオ、増田さん、神奈川シテ、ニオンの村山委員長、次々と、日本政府によく史の偽造、外国人に対する差別、苛烈極まる労働などの問題を訴えた。

は、「国同士で賠償を定めた日韓条約においても個人の賠償を排除していない」と述べ、安倍政権の居直りを糾弾した。

被害者が企業を訴えることのどうしが問題なのか。強

いが
るが
の歴
する
強制
壇。
和は
を写
景

ぬぐい、被書者たちにまたく寄り添うことも理解示そうともせず、むしろるで「日本が被書者」であるかのように振る舞う安首相の態度はあまりにも苦しめ、不遜極まるな。

米軍は市民の安全など一顧だにしない

「あがむよだ・」
全国
が、琉球セメントセメント
ト会社である。横橋はセメント
での決起を呼びかねた

が東京新宿アルタ前に集まり、
り、基地建設反対を訴えた
主催は「辺野古の海を土砂

砂・さ・べ

主催者あいさつに続き
沖縄平和運動センター事
局長の大城悟さんが沖縄

音に火で火を大勢点が起きて
いることを報告し支援を訴
えた。関西生コンは労組員
を辺野古現地に常駐させ

集会後、新宿駄馬町を
モ行進が行われ、参加者は
道行く人々に精一杯のコ
ピールをしながら歩いた。

沖縄との魂の連帯



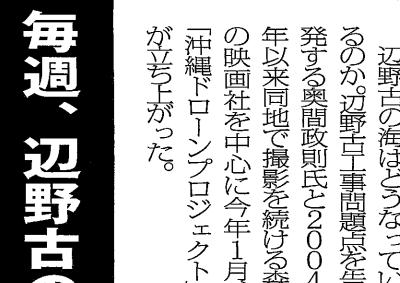
影山あさ子（左）& 藤本幸久（右）共同監督

11月13日、（一社）中小企業組合総合研究所（＝組合総研・小田要理事長）の第19回経営セミナーが大阪市東淀川区の協同会館アソシエで開催された。今回は玉城デニー県知事の勝利でさらに大きな注目を集めている沖縄県・辺野古墓地反対運動での現状を映すドキュメンタリー映画と現地活動家の特別トーク二つの発表の場となった。会場は日頃から関心を寄せる関西の経営者・労組関係者たちで熱気を帯びていた。

当日は北海道を拠点に辺野古ゲート前の人びと、辺野古の海をめぐる沖縄基地に関する力作ほか数々のドキュメント映画と共に、藤本幸久＆影山あさ子共同監督による『SAVE HENOKO』が上映された。この映画は、沖縄の民衆の不屈の闘いの足跡をこれからも追いかける活動家トーキング

「基地に反対するわけ」 基地反対闘争
描く映画
基地反対運動『SAVE HENOKO』

11/13
組合総研・第19回経営者セミナー〈映画鑑賞・トーク〉
活動家トーキング



毎週、辺野古の工事海域をドローンで空撮

辺野古の海はどうなっているのか。辺野古工事問題を告発する奥間政則氏と2004年以来同地で撮影を続ける森の映画社を中心に今年1月、「沖縄ドローンプロジェクト」が立ち上がった。

このプロジェクトは、藤本幸久＆影山あさ子による映画「SAVE HENOKO」が上映された際の映画鑑賞で西日本から多くの支援を受けた。また、この映画は、沖縄の民衆の不屈の闘いの足跡をこれからも追いかける活動家トーキング

● 農地と自然の宝庫の海にかかる、民意無視の建設に全く適していないとされるのが辺野古新基地建設予定地の地盤の問題だ。

海底は琉球石灰岩といふ軟

弱地盤に覆われ、大型構造物

の建設に全く適していないと

され、現在訪米中の玉城知事も

この問題を米国側にぶつけ

ている。

沖縄との連帯交流 更なる拡大誓う

弱地盤に覆われ、大型構造物の建設に全く適していないとされるのが辺野古新基地建設予定地の地盤の問題だ。

海底は琉球石灰岩といふ軟

弱地盤に覆われ、大型構造物

の建設に全く適していないと

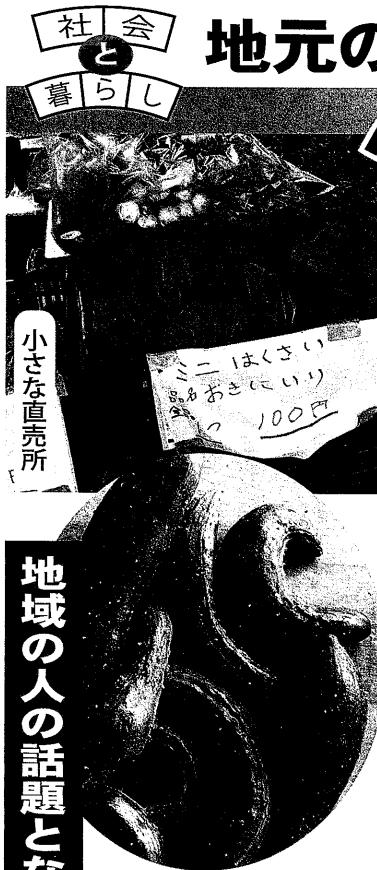
され、現在訪米中の玉城知事も

この問題を米国側にぶつけ

ている。

この緊急課題を当事者が

扱った。



地元の特別支援学校の子どもたちとの実践

小さい直売所をつくる

—こんな農業もあります—

**個性豊かな
子どもたち**

この春、小さい野菜直売所を作りました。名前は「特別支援学校朝ぐり野菜直売所」。埼玉県北西部の秩父市にある県立の学校です。小高い山の上にあり、小学生から高等部まで約100人の障害を持つ子どもたちが学んでいます。高校1年から3年の9人の生徒で農業クラブが編成され、週2日農業実習に励んでいます。

生徒たちは、毎日農業実習に参加させてもらいました。

9人の生徒たちは、個性的です。自分の意見通りに歩くことが困難な少年、素手で物に触れられない子、他人が手に寄ることを極端に嫌う生徒、あつあつ一人で話している若者風の子…。そして農業を通して、生徒たちの自分なりの動きを大切にしている教師がいます。

畑で耕耘し、種をまき、草を取り、イモを掘り、いくつもの農

作業をしていく中で、大きな変化が子どもたちに生まれました。

自分の意見で動けなかった肥満の子が、サツマイモを二輪車でよろよろしながら運ぶようになりました。人がそばによると、手を嫌がっていた少年がいつの間にか隣に並んで草を取っています。

ほとんどの子が手が汚れることを嫌って手を洗っていたのですが、その手をはずし大根の間引きをしていました。

採れたものはみんな売る

生産したものを確実に消費して農業は発展します。そこで、野菜ができない月に、畑の端に運搬用コンテナ4個を積んで直売所を作りました。

大弾圧下の関生支部へカンパのお願い



▲農作業する子どもたちも日ごとたくましく



**水道「民営化」法成立！
「水」大国・日本に迫る危機を読む**

スティーブン・ソロモン 集英社

人類文明の歴史は、水をどうやって得るか、どうやって使うかの歴史だった…命の政治、経済、産業など文明をかたどるモノとは何かをさぐり、それこそ水だとあつてない結論が示されています。私たちも11章～12章で、

水をキーワードに世界の歴史…米国における水の歴史はこの書の重要な部分で、この国の合衆国としての多様性を説明するのに便利でもあります。新生独立国家米国は、広大な国土のそれぞれの条件に合わせて、あるときは中国の大運河方式、また欧洲型資本市場方式で、さるには古代中東の中央集権方式に対応して

いいこれまで千年の人類と水の歴史を、まつさるな新天地で「おさらい」してみせるかのようだ。

フーバーダムの功罪：ダム建設によって、従来肥沃な土壤であった下流域に養分土壌が流れ込み、農作物が育たなくなる。これなどの論及は言われてみれば当たり前のが、これによって、下流域などに大きな悪影響になってしまっていることなどが、ダム廢止運動の基点が見出される。

底は、地域固有の「水」の条件によって、形づくられる国家の興亡、戦争の行方も「水」が決める手になっていたらしい。

この驚くべき視点。今こそ、水道システムが外資本によって、運営されているが、なぜか、これが日本の水道事業を大きく転換させる法案である。この法案の可決によって、水道料金が自治体から民間企業で決めるようになるため、値上げなどが予測され、また被害時に水道管の修復や水の安定供給に民間企業で対応可能なのか、など市民の生活や人の命など人権にかかる水道事業を根底から搖るがす恐れがある。

●すでに、大阪市議会では、水道事業の民営化案を市議会で廃案している(2017年3月)。さらに、福井、新潟両県議会では慎重審議や廃案を求める意見書が可決されている等々。引き続き様々な行動でコンセッション方式による水道事業の民営化を廃止に追いかける必要がある。(桑)

「農」が人と地域を変える

ジャーナリスト・西沢江美子さん

四国の山村で育ち、その後農業農村を歩いて記事を書くことを仕事にして60年近くが過ぎました。それなりに農業の奥深さや村の暮らしを知りこころうつむいていたが、そんなぼくの認識の浅さを恥じられられた日々にこの春から立ち直っています。首都圏の西に位置する農山村、秩父に住んでいるのですが、近所にある特別支援学校の農業実習に参加して、そこで採れた野菜類を販売する小さな直売所を立ち上げました。知的障害を持つ子どもたちが農業をやる中で、ひとひきわり、小さな直売所が地域のよどいとなりました。

そんな試みを中心になって支えてくれるジャーナリストの西沢江美子さんは、いま、西沢さんは2011年の東北大地震に際し、関西地区生コン支部が立ち上げた復興支援基金の援助で、福島県二春町で高齢女性たちとともに農の暮らしを立て直すプロジェクトを立ち上げ、現在秩父雑穀自由学校を主宰しています。

安倍打倒、だねーの声充ち充ちる微風と移民の今を重ね、ついで東海が倒壊すれば首都無人政が崩壊半端ないつてこの国は國の名で国がやってくる

乱鬼龍コモノズ川柳

編集室から

●12月6日、臨時国会の衆議院本会議で「水道法改正案」が、野党の反対にもかかわらず自民党、公明党、日本維新の会などによって強行採決された。この法案の柱は、自治体が持ってきた水道事業の運営権を民間企業に売却するコンセッション方式を導入しやすくする民営化法であり、安倍政権の強い後押しによりフランスのヴォルタなど世界的な巨大水企業の参入を促し、水を国際市場の競争にさらし資本の争奪手段にしようとするものであり、日本の水道事業を大きく転換させる法案である。●この法案の可決によって、水道料金が自治体から民間企業で決めるようになるため、値上げなどが予測され、また被害時に水道管の修復や水の安定供給に民間企業で対応可能なのか、など市民の生活や人の命など人権にかかる水道事業を根底から搖るがす恐れがある。●すでに、大阪市議会では、水道事業の民営化案を市議会で廃案している(2017年3月)。さらに、福井、新潟両県議会では慎重審議や廃案を求める意見書が可決されている等々。引き続き様々な行動でコンセッション方式による水道事業の民営化を廃止に追いかける必要がある。(桑)

コモンズ取扱店

群馬	●三光堂書店 伊勢崎市大手町6の24 ☎0270(25)2347
神奈川	●中原ブックランド 川崎市中原区小杉町3の1 ☎044(711)2346
東京	●書泉グランデ 千代田区神田神保町1-3 ☎03(3295)0011
愛知	●模索舎 新宿区新宿2の4の9 中江ビル1階 ☎03(3352)3557
岐阜	●豊川堂カリミア店 豊橋市花田町西宿無番地 豊橋ステーションビルカリミア ☎0532(55)2810
香川	●ウタ書店 名古屋市千種区内山3の33の8 新今池ビル ☎52(731)1380
福岡	●丸圭書店 美濃加茂市太田町2535の1 ☎0574(25)2281
沖縄	●瀬戸堂書店 高松市松島町2の1の9 ☎087(834)1533

「コモンズ」取扱い店は今後も増やしていく予定です。

皆さまのご健康をお祈り致します。
(コモンズ編集部一同)

次号予告